

多様性を受け入れる地域に

～地域の一員として育ってほしい～

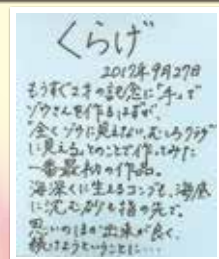
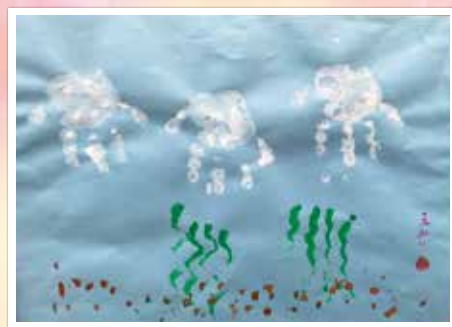
医療的ケアが必要なエミリーさんの
子育てについてのお話を母 晶子さんからお聞きし、
多様性を受け入れる地域社会について
一緒に考えてみませんか。

参加
無料

令和7年 **11月28日(金)**
13時30分～15時30分

鳥取県立倉吉体育文化会館大研修室

定員：**300**名



講師 エミリーさんの母

晶子さん

エミリーさんの紹介

生後7ヶ月の頃、代謝異常の国指定難病「リー脳症」とてんかんと診断され、人工呼吸器などの医療的ケアを必要とされています。

ディズニーランドや愛知、福井など遠くにも旅行に出かけられ、また、地元のお祭りやイベントなども楽しんでおられます。抱っことお出かけが大好きな小学4年生。

リハビリ目的で始めた絵の具遊びが、いつの間にかアート活動になり、エミリー画伯としても活動中。個展を開催されたりポストカードの販売を行ったりされています。

【お申し込み方法】

鳥取県社会福祉士会ホームページ <https://www.csw-tottori.jp/>

「研修申し込みフォーム」より **11月20日(木)** までにお申し込みください。

■主催・お問い合わせ先：一般社団法人鳥取県社会福祉士会事務局 ☎0857-30-6308

